

大空に

輪島市立東陽中学校(第8号)

令和7年11月5日(水)

校訓「自主」「忍耐」「友愛」「健康」

ホームページにもアップしています⇒



「柳田・東陽合同文化祭」「町野地区文化祭」に 参加させていただいて



11月1日(土)は、昨年9月の奥能登豪雨災害後に半年間お世話になった能登町立柳田中学校と一緒に「柳田・東陽合同文化祭」を開催しました。今年の文化祭スローガンは「青春謳歌 日進月歩 ふみ出せ一歩」。文化祭当日は、両校ともに「今しかできない事」をおおいに楽しむ生徒達の姿を随所に見ることができました。

本校の生徒は全校8名です。8名で作り上げた演劇「戦争を知らない子どもたち」とアトラクションでのダンス。

「人前で表現する」ことは緊張します。勇気がいります。また、大勢で何かをやるときは、自分の思いが伝わらないこともあるでしょう。



でも、文化祭に向けた様々な準備や練習を通して、大勢で創り上げることの難しさと、それを上まわる「楽しさ」「達成感」「充実感」を感じたのではないのでしょうか。合同文化祭の中で、柳田中生からは「**東陽中の仲間が**」「**東陽中と一緒に**」という言葉が何度もありました。柳田中生と一緒に歌った、学年合唱・全校合唱…。大勢で創り上げるハーモニーを体全体で感じたことと思います。



また、11月2日(日)には、「町野地区文化祭」に参加させていただきました。9月に体育祭で踊ったダンスを、再度、地域の皆様の前で披露し、たくさんの拍手をいただきました。ご覧になった方からは、「体育祭の時よりキレッキレになっとるね。」「そのうち、歌い出すのでは?」とのお声をいただきました。

保護者・地域の皆様から頂戴する拍手やあたたかいお声かけが、生徒や私共教職員の励みとなっております。本当にありがとうございます。

ご多用の中、合同文化祭、町野地区文化祭にご参観・ご協力いただきました関係各位にこの場をお借りし、お礼申し上げますとともに、今後とも引き続きご理解・ご支援いただきますようお願い申し上げます。

校長 柿本 二美代

昨年、職業人講話でお話をうかがった野村美術館館長・NPO 碧雲カフェ理事長の谷 晃様からお抹茶をいただきました。文化祭の準備・練習の合間に、文化部がお運びをして、みんなでいただきました。谷様、ありがとうございました!!



柳田中学校との交流～1・2年生バス遠足【10/2・10/3】～

10月に入り、1・2年生は柳田中学校と合同でバス遠足に行ってきました。1年生は、柳田中学校の1年生に、東陽中学校の地震・水害の被害状況や震災後の学校生活について説明をした後、窓岩・揚げ浜塩田・見附島等を見学しました。2年生は、金沢での宿泊体験学習でした。テレビ朝日を見学した後、金沢福祉専門学校の留学生と交流し、翌日には金沢自主見学を実施しました。多くの人と交流し、協力し合いながらいろいろな体験ができたようです。



1年生の様子



2年生の様子

ふるさと魅力発見講座② 和菓子作り体験教室

講師：行松旭松 堂社長：行松 宏展 氏



10月14日（火）、小松市の老舗和菓子店社長 行松宏展さんにご来校いただき、今年度2度目の「ふるさと魅力発見講座」を行いました。

毎回、和菓子作りを通して、子ども達に元気を届けてくださっている行松さんの教室は昨年度から数えると今回で**5回目**となります。そして、今回、挑戦させていただいたのは、行松さんに初めてお会いした時にお話をうかがった、**こだわりの「栗きんとん」**でした。蒸した栗から栗肉を漉し味付けをして形を作るのですが、どの工程も大変な作業でした。作業の合間には行松さんから「**自分がやりたいことをすれば後悔が少ない。**」「**同じ方向を向いていても、ぶつかる時がある。そんな時には譲り合おう。**」等、これからの生き方につながるお話もしていただきました。



振り返り (略)栗きんとんは、行松さんに最初に来てもらったときに「一番大変だった」と言っていた和菓子なので作ることができてとても嬉しかったし、作っていてすごく思いやお客さんに喜んでもらうための工夫が伝わってきました。栗を切ってから実を取り出して、漉すという色々な工程があったし、最後の作るころでは行松さんは簡単そうにしていたけど実際に作ると形が大きくなりすぎてしまったり、フワッとならなかったりとすごく難しかったです。今回は餡を作るところからやることで改めて和菓子を作る時の大変さを学ぶことができました。ありがとうございました。

【3年】

振り返り 今まで、和菓子はたくさん作ってきたけれど、一から作ったことは無かったので、今日初めて作ることが出来て良かったです。栗の肉を取り出す作業では、大量の栗から取り出したので、手が少し痛くなったけれど、全ての栗の中身を取り出し終わった時には達成感があって、とても嬉しかったです。栗きんとんがどうやって作られているかということは考えたことは無かったので、実際に作ってどんな風に作られているのかを体験することが出来てとても良い経験になりました。和菓子を作るのはとても大変なんだということがよく分かりました。

【2年】

R7 第 1 回学校関係者評価委員会より【中間評価】



…+5ポイント以上



…-5ポイント以上

空欄…±5ポイント以内

【アンケート結果 R7 7月実施】保護者アンケート

	評価の観点	全体平均	R6.12月比較
①	子どもは、毎日睡眠を7時間30分程度とっている。	62.5%	↓
②	子どもは、朝食を食べている。	100.0%	
③	子どもは、自分から挨拶ができています。	100.0%	
④	子どもは、家庭学習の習慣がある。(1年70分 2年80分 3年90分)	75.0%	↓
⑤	子どもは、決まりを守って生活している。(服装や自転車の乗り方等)	100.0%	
⑥	子どもは、家の手伝いをしている。	100.0%	↑
⑦	子どもは、喜んで学校に行っている。	87.5%	↑
⑧	子どもは、将来の夢や希望を持っている。	62.5%	↑
⑨	学校は、子どもの学力向上に努力している。	62.5%	↓
⑩	学校は、学校行事が充実するように努力している。	62.5%	↓
⑪	学校は、子どもの表現の場を大切にしている。	75.0%	↓
⑫	学校は、生徒理解に努め、適切に対応している。	62.5%	↓
⑬	学校は、生徒のことで相談しやすい雰囲気である。	75.0%	↓
⑭	学校は、通信等(学校、学年、部活動、保健など)で方針や生徒の様子を分かりやすく知らせている。	100.0%	↑
⑮	保護者として、学校からの通信(学校、学年、部活動、保健等)に目を通している。	100.0%	
⑯	保護者として、良いことについては、ほめること(認める)を大切にしている。	87.5%	↓
⑰	保護者として、悪いことについては、叱ることを大切にしている。	100.0%	
⑱	保護者として、SNS・ゲーム・インターネットの家庭内ルールを作っている。	75.0%	↓
⑲	保護者として、輪島市ルール(夜9時以降はしない)やSNS・ゲーム・インターネットの家庭内ルールを守らせている。	62.5%	
⑳	保護者として、行事等があるときは都合をつけて参加しようとしている。	87.5%	↓

学校評価の中間報告です。評議員の皆様からいただいた主なご意見を紹介します。

①確かな学力

《授業について》

- 理解を確実にするために、習熟度別に学習できないか。
- 【学】アウトプットすることが定着につながる。チームで協働して学習することと個別に思考して解決することを大切に、生徒の確実な定着につなげていきたい。

②主体的に行動できる生徒の育成

《キャリア教育について》

- 取り組んだことを通信等で共有してほしい。
- 何のために進学するのか等、「何のために」という部分を掘り下げ、生徒の経験や学び、興味をつなげてほしい。
- 【学】学校行事等、目的・ねらいをもって行っている。「何のために」ということは大事であり生徒と共有していく。

【アンケート結果 R7 7月実施】生徒アンケート

	評価の観点	全体平均	R6.12月平均
①	学校は楽しい。	87.5%	
②	毎日睡眠を7時間30分程度とっている。	75.0%	↓
③	朝食を食べている。	100.0%	
④	自分から挨拶ができています。	100.0%	
⑤	家で手伝いをしている。	100.0%	
⑥	将来の夢や希望を持っている。	62.5%	↑
⑦	毎日、学年目標(1年:70分 2年:80分 3年:90分)の家庭学習に取り組んでいる。	75.0%	↑
⑧	毎日の課題や宿題を提出している。	87.5%	↑
⑨	目標に向かい、計画を立てて家庭学習に取り組んでいる。(テスト期間中を含む)	87.5%	↑
⑩	授業の課題を意識し、問題や活動に進んで取り組んでいる。	100.0%	
⑪	授業では、自分の考えが相手に伝わるように表現を工夫している。	100.0%	↑
⑫	授業のまとめを自力で書こうとしている。(数→練習問題や振り返り問題を自力で解こうとしている。英→学んだ表現を使って、英文を書こうとしている。)	100.0%	
⑬	授業の振り返りをするのが、学びの確認や次への学習意欲につながっている。	87.5%	↑
⑭	部活動で自分は成長できている。	100.0%	
⑮	委員会活動や学級活動で、企画・運営することは楽しい。	100.0%	↑
⑯	集会等で、自分の考え(意見・質問・感想等)を伝えている。	100.0%	↑
⑰	物事を最後までやり遂げてうれしかったことがある。	87.5%	
⑱	授業や行事、生徒会活動では失敗を恐れなくて挑戦している。	87.5%	↑
⑲	自分にはよいところがある。	62.5%	↓
⑳	ほめられたり認められる時がある。	87.5%	↑
㉑	ゲーム、インターネットは宿題等とのバランスを考えて使用している。	87.5%	↑
㉒	東陽中学校の生徒であることを誇りに感じる。	87.5%	↑
㉓	地域の人達はやさしく、深い絆を感じる。	75.0%	↓
㉔	将来(いつか)地元に貢献したいと思う。	62.5%	↓

《コンディション作りについて》

- 主体的に生活するためには、大人になっても大切な「コンディション作り」をうまくすることを伝えていく必要がある。

③保護者・地域との関係

- 身近な先輩(大学生等)との関わりが少ない。小中9年間の中で、地域の人と触れ合うことのできるカリキュラムを作してほしい。
- 【学】近隣の高校生による探究学習発表会等の機会も活用していきたい。

♡頑張っています！東陽中生♡

- ◆“社会を明るくする運動”石川県推進委員会作文コンテスト
「石川県保護司会連合会会長賞」3年
「石川県 BBS 連盟会長賞」3年
- ◆防災士合格 3年
- ◆石川県児童・生徒科学作品コンクール 優良賞 2年
- ◆市科学作品コンクール 最優秀賞 2年、優秀賞 3年
入選 1年、2年、3年、3年
- ◆市図工・美術作品審査会 入賞 1年、2年、3年
- ◆市読書感想文コンクール
「課題図書の一部」入選 3年、「自由図書の部」優秀賞 2年



11月の今後の行事予定

- 4日(火) 学校公開②(～11/6)、
学校寄席・キャリア教育
- 6日(木) 学校保健委員会、こころの授業
- 9日(日) 英検②2次
- 10日(月) 臨時休業日(11/1分)
- 11日(火) セラピューティック・ケアプログラム
- 13日(木) 復旧復興現場見学(1・3年)、
オンライン国語授業(2年 柳田中と)
- 14日(金) 進路希望調査 校内べ切(3年)
- 17日(月) 安全点検、自衛隊出前講座
- 18日(火) 3年生学力テスト(1日目)
- 19日(水) 3年生学力テスト(2日目)
- 25日(火) 卒業アルバム用写真撮影(13:15～)
- 27日(木) JFA 来校(アスリートとの交流)



12月の行事予定

- 2日(火) 2年生県評価問題(国数英)
- 3日(水) 小中合同避難訓練
- 4日(木) 期末テスト(1日目)
- 5日(金) 期末テスト(2日目)
- 15日(月) 安全点検
- 16日(火) 出張ラボ
- 24日(水) 2学期終業式、
保護者懇談(通知表渡し・3年三者面談)



※1・2年市学力テストは、第2週に実施予定です。

- ①11月～3月の間、部活動は冬季活動時間となります。
部活動後の下校は15分早くなり、17:45となります。
- ②2学期保護者懇談(通知表渡し・3年三者面談)は、12/24(水)の午後の予定です。詳細は、後日、あらためてご連絡いたします。



「大切な命を守る・守り続ける」ために

10月19日(日)の「市内小中学校 一斉避難訓練(安否確認訓練)」にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。家庭で被災した際、保護者が不在であっても、子ども達自身が自分で自分の命を守る避難行動・安否確認行動をとることができる姿をめざして行った訓練でした。

登校後には、小中学校合同で避難行動の「振り返り」を行い、必要な防災用品等についても考えました。「防災カルタ」を用いて、緊急時に大切なことを具体的に確認することもできました。

災害は、いつ・どこで起こるかわかりません。一人ひとりの大切な命を「守る・守り続ける」ために、今後も、避難訓練や防災教育等、機会を捉えて取り組んでいきたいと思ひます。



～緊急時の安否確認について(お願い)～

甚大な自然災害等の緊急時には、次の3点について学校まで安否確認の連絡をお願いします。

- ☐ 本人・家族が無事か
- ☐ 現在どこに避難しているか
- ☐ 家屋の被害状況
- ・ネットがつかない場合 → テトルの欠席連絡に入力する。
- ・ネットにつながらない場合 → 学校(0768-32-0834)に電話する。
- ・ネットも電話もつかない場合 → 人伝えに学校の職員に伝える。